# “ブックワーム”会員、保護者の皆様へ

## ― 本やＣＤ、テープなどの貸し出しについて ―

### ☆貸し出しのとき

1. 貸し出し冊数…1回4冊まで （袋入りのＧＲは、1袋を2冊分とします。）

2. カードに記入…個人の貸し出しカードに、シリーズ名、タイトル（袋入りの GR は、ＣＤ番号の最初の本のタイトル）、貸し出し日を書いてください。

3. 貸し出し期間…2週間まで　遅れないように返却してください。

### ☆返却のとき

1. 貸し出しカードと、返却する本、ＣＤ、テープなどを担当者にお渡しください。

2. 担当者が確認し、貸し出しカードに日付を記入し、印を押します。

3. 本、CD、テープなどを本棚の元の場所にしまってください。

### ☆ご注意とお願い

✔本とＣＤ、テープは大切にあつかってください。

✔万一、失くしたり、傷をつけて、読めなくなったり、聞けなくなったりした場合は、弁償していただくこともありますので、ご了承ください。

✔本やＣＤ、テープのコピーは絶対しないでください。

### 保護者の皆様へ

①いっしょに、ＣＤを聞きながら本を楽しんでください。特に低学年のお子さんはお家の方のお手伝いが必要です。
②できれば、読んであげるのもいいと思います。発音は気にしなくて大丈夫です。
③お子さんが、自分で読みたいと言ったら、聞いてあげてください。ただし、無理に音読させないようお願いします。
④どういう意味？わかったの？ではなく、おもしろかったかどうかを聞いてあげてください。
⑤質問があったら、教室で聞くように言ってください。

371. 貸し出しスタート時の教室通信を紹介します。

**お名前**: えっちゃん

**投稿日**: 2006/5/9(09:57)

---

kyonko さん、macska さん、Kicco さん、こんにちは。

私も2年前くらいから貸し出しをしています。

1年前のものですが、新入室のお子さんの保護者の皆さん宛の教室通信が参考になればと思い、

こちらに紹介します。

‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥

貸し出しスタート特集号　　2005 年 4 月 21 日

2年生の保護者の皆様方へ

英語教室に通い始めて、4ヶ月が過ぎました！！みんな楽しくレッスンをしています。

歌を歌ったり、BB カードで遊びながら、実はしっかりと英語力をつけています。

そして、今週から図書の貸出を始めます。

図書の貸出を始めるに当たって、いくつかお願いがあります。

(1) おうちの方もぜひ、一緒にテープを聞きながら、英語絵本を楽しんでください。

5分か10分でいいので、お子さんがどんな本をよんでいるのか、ぜひ、一緒に見てあげてください。

特に低学年のお子さんの場合、お家のかたのお手伝いが最初はどうしても必要です。

＊絵を見ながらだと、テープがじゃまになることもあります。途中で止めたり、中断大いに歓迎です。

本の世界を楽しんでくださいね。

(2) こどもは本を読んでもらうことが大好きです。

もし、できれば、おうちの人が読んであげるとこどもはとても喜びます。

発音は気にしなくて大丈夫です。

こどもはテープの音と違うことは認識できます。

それ以上におうちでのたのしい読書体験が次の本をまた、読んでみよう、借りてみようという動機付けのひとつになります。

(3) お子さんが自分で読みたいといえば、聞いてあげてください。

ただし、音読が出来るようになるには時間がかかります。

自分で声を出して、読みたいというまで、待ってあげましょう。

(4) お子さんには分かったかどうかではなく、面白かったかどうか聞いてあげてください。

(5) 分からないことは教室でお子さんが聞いてもらうように伝えてください。

(6) 本とテープはみんなが読むものなので、大切に扱ってください。

(7) 万が一、なくしてしまったり、次の人が読めないように破いてしまったり、汚した場合は弁償していただくことになります。

貸し出し初日にやさしくですが、これらのことは、お子さんたちにも伝えたつもりです。

とにかく家では楽しく読んで欲しいということ。そして、本は大切に扱って欲しいという事については具体的に説明しました。たとえば、どろんこの手でさわったり、ポテトチップスでべとべとの手だとすぐに油染みになってしまうこと、飲みものを飲みながらでは、やはりこぼしてしまうと困るということ

などです。必要以上に神経質になるのは避けたいのですが、やはり、きちんと最初に教えてあげないと、結構わからないものですよね。

また、本の内容について、これはちょっと、わからないけれど・・・どういう意味なのかしら・・・？と思うこともあっても、心配しないでください。イギリスの国語の教科書で、例えば、辞書になかなか載っていないけれど、皆は知っている言葉も結構出てきます。

日本で言えば、ずいずいずっころばしごまみそずい！！やガチャポンなど・・・

分からないことは教室でおこさんが聞くようにと伝えてくださいね。家でわからない単語をひとつひとつ辞書で引くよりは絵をみて、想像してみてください。辞書を引くよりはずっと面白いし、意外と意味が分かるのでちょっとビックリすることもあることでしょう。私自身も実はこの Kipper たちの物語を読んで、初めて知った単語や、生活の場面がたくさんあります。

絵だけの本も貸し出しますが、絵を見ながら、想像力を働かせることが非常に大事なので、しっかしとした目的があっての、文字無し絵本です。

＊ Happy Reading 読書記録手帳について。
先日通信でもお知らせしたが、その後、全国で３５００部販売できました。ありがとうございます！！
感想欄がありますが、これはお子さんでもお家のかたでもかまいません。
また、チェック欄はありませんが、感想メモ欄のところに、お家の方のサインをお願いします。よろしくお願いします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・